

位置情報通信機器「Me-MAMORIO」の導入（愛媛県大洲市）

取組概要

近距離無線通信規格Bluetoothを活用した小型タグ「Me-MAMORIO」を使用し、スマートフォンとの間で近距離通信を行うことで認知症の方の位置情報を把握することができ、認知症の方の外出時の不安を軽減します。

取組の効果

- 1 自宅や施設から離れた時が把握できる事により、迅速な対応が可能です。
- 2 住民参加型の見守り環境が構築できます。
- 3 捜索担当者の位置が把握できる事により、より効果的な捜索が可能です。
- 4 協力者の負担が少ない点です。（無料のアプリをダウンロードするのみ）
- 5 地域住民への説明を継続することで、住民への認知症啓発にもつながります。

創意・工夫した点

単に、行政の施策として取組むものではなく、医療と介護を一体的に高齢者福祉の充実を図り、市民生活の中に、地域とのつながりを強化できる仕組み作りを目指していることです。

他団体へのアドバイス

認知症の方の外出支援や見守りに限定することではなく、地域の人々が協力できる仕組み（人的ネットワーク）を作り、誰もが安心して暮らせる社会環境整備を先進的に充実していく必要があります。

人口 42,706人 (R2.1.1現在)

担当 高齢福祉課

